

# 柴田晶子のくちぶえコンサート

公演時間:40分



～柴田晶子(口笛奏者)プロフィール～  
秋田県出身、さいたま市育ち。北海道大学卒業後、民間企業を経て、現在、口笛奏者として全国・海外で活動中。回廊口笛コンクールにおいて2010年、2012年、女性成人部門で総合優勝。マスターズ口笛音楽コンクールにおいて2019年に総合優勝。手回しオルゴールやマリオンネットも添えて詩情溢れる世界を創り、子育て支援センターなど子ども対象のパフォーマンスでも活躍中。

# シアタースタートとは

舞台芸術に出会うことが困難な環境にある子どもたちが、プロフェッショナルの演じる本物の舞台(シアター)とはじめて出会うためのプログラムです。舞台芸術の感動など、心ゆさぶる文化体験は、子どもたちの心や脳の豊かな成長に欠かせないもので、その積み重ねは、豊かな感性を育てていきます。この出会いが、子どもたちの心の育ちにとってかけがえない時間となり、また、困難に立ち向かっていく勇氣になっていくことを願っています。

「シアタースタート」は、特定非営利活動法人子ども文化ステーションの登録商標(登録第5209983号)です。これまでに、539回の公演(2025年3月時点)を実施しています。

今年度の本事業は、全国8地域で実施します。

一特定非営利活動法人子ども文化ステーション

公演時間:40分

## Stringraphy Ensemble

### ストリングラフィコンサート

ストリングラフィは胡弓と紙コップでできたとてもシンプルな楽器です。この楽器で鳥の鳴き声や虫の音など自然の音を集めてたり様々なジャンル曲を演奏します。会場自体を巨大な弦楽器のようにセッティングし、観客はその楽器の中に座って演奏を聴くこととなります。ストリングラフィのコンサートが、子どもを育てる方たちの心を豊かにし、また赤ちゃんや小さい子ども達のみずみずしい感性を育む、はじめの一歩になることを願っています。

ののはなげきしょう

乳幼児とお母さんのための  
+ たのしいものになぎょうけき (25分)

「パタパタちょうちょ」(30分)  
とっても簡単に面白い。にんぎょうづくり。  
ハサミで切るのはお母さん(難しくはありませんよ)  
子どもと一緒にシールを貼って、家で一緒に遊びます。

「こぶたぬきつねこ」「びよんちゃんけろちゃん」は、みんなで歌遊び。  
「くねくね」は セリフのない人形劇、想像の中で遊びます。  
「ウレタンロボット」は、子どもの好奇心と様々な出会いを描きます。  
「ねんねこねこのこもりうた」は、ねの卒のこもりうた。  
\*「パタパタちょうちょ」人形劇を見た後は、遊ぶ人形を作ります。  
工作が苦手というお母さんでも大丈夫! みんなで楽しみましょう。

公演時間:45分

## ともだちげきしょう

- 1 しろくまちゃん 2 ウレタンロボット
- 3 コップンシアター 4 ひよんちゃん・けろちゃん
- 5 うどんのうーやん (作: 岡田よしのり・ブロンズ新社刊)

「ともだちげきしょう」は、5つの人形劇があります。「しろくまちゃん」は、しろくまちゃんが支那をみつけておぼえます。「ウレタンロボット」は、ウレタンの手作りの人形がいる出てきます。「コップンシアター」は、紙コップで作ったコマ渡しの楽劇です。「ひよんちゃん・けろちゃん」は、2匹で歌を歌います。  
「うどんのうーやん」は、人手不足なのでうどんのうーやんが自分で出陣に出かけます。ハラペコの場に出会ってうどんを半分おぼしました。ありやん、うどんが半分になってしまった! どうしよう。

公演時間:35分

## ピーズ・ドリーム

### まめちゃんのお話

作・構成 つげくわえ  
美術 こづやすこ  
音楽 平尾典博

ある日、種をまきました。すると、つるがどんどのびて、大きな豆が育ちました。ほかの豆ちゃんたちは、きやの中でぐっすりねむっているのに、ひとりの豆ちゃんが目玉玉歩きはじめます。テントウムシといっしょに空をとんだり、キンギョと遊んだり、豆ちゃんのほうげんがはじまります。豆ちゃんは好奇心がいっぱいです。ちいさな子どもたちの創造力をそでる作品です。

